

宇都宮商業會議所月報

第八拾六號

稟告

一 商工業の進歩發達を促すべき事實又は法律命令
 其他に商工業の發達を阻害する事情あらは速に
 其狀況并に之に對する御意見等御一報あらんこ
 とを望む

一 商工業に關し獎勵すべき習慣若くは矯正すへき
 弊習等御認めの場合細大こまかく御報知あらん
 ことを望む

一 地區内商工業組合の組織に關しては當所は出來
 得る限り斡旋盡力すへし若し之れか組織の必要
 を認められたる場合は申出られたし

一 地區内商工業組合にして總會又は役員會々場に
 充つる爲め會議室の使用を望まると向に對して
 は無料にて貸與し且つ當所の事務に支障を來さ
 ざる限り其事務をも補助すへし

一 地區内商工業者各位にして商工業に關する事項
 に付諸官廳其他に對し本會議所の照會又は紹介
 を得んことを望まるとる場合は遠慮なく申出られ
 たし

一 本會議所は商工業者各位の時々來所高見を演述
 調査研究の資料を供給せらるゝを切望す

一 本會議所には官報、通商彙纂、商標公報、特許
 公報、實用新案公報、山林公報、各地商業會議
 所報告書其他商工業に關する各種統計及諸般の
 有益なる圖書備付あり商工業者各位の隨時來所
 閱覽あらんことを望む

宇都宮商業會議所

圓万百貳金本資



株式 下野銀行
 會社

東京支店 東京市日本橋區横山町三丁目
 電話漢化一八二番
 日光支店 下野國日光町 電話 二〇〇番
 下野國宇都宮市大工町
 眞岡支店 下野國眞岡町 電話 二一三番
 三〇〇番
 新石町支店 宇都宮市新石町 電話 三四〇番



株式 宇都宮銀行
 會社

定期預金 六ヶ月以上五年五分
 別段當座預金 百圓二付日歩九厘
 當座預金 百圓二付日歩八厘
 貯蓄預金 年四分八厘

全材木町支店 (電話一三三番)
 全足尾支店 (電話四〇〇番)
 全足尾出張所 (電話八番)

諸貸附、割引、爲替、荷爲替、代金取立
 總テ精々御便利ニ取扱可申候



合名 安田銀行
 會社 宇都宮支店
 (電話百五十番)

一、本店所在地 日本橋區小舟町三丁目九番地
 一、支店出張所 貳拾壹ヶ所
 一、各地送金 無手数料

肥料 麻 苧
 藍 眞 繩

宇都宮市本郷町廿八番地
 商號久喜屋

福田恒吉
 電話 三〇六番
 電路(クキヤ)又(ハキ)

行發日十二回一月毎
 定價部金參錢
 郵稅部金五厘
 印刷人 荒川義興
 印刷所 宇都宮市地町一丁目
 發行所 宇都宮商業會議所
 電話二五五
 印刷所 宇都宮一條町七番地
 電話三六五



不正競争の弊

商業上自由あるは自然の勢にして競争が改良進歩を促したるの事實なるは争ふへからず。然れども競争にして其道を誤るときは改良進歩を沮害するのみならず競争者自身を損し社會を害する甚しきものあり。由來商業は自由競争の營業あり、品質の善良あると價格の低廉あると、顧客に便益を與ふる等を以て相競争する間は一般社會は利益こそ受けれ何等損害を被むることなれども、價格を低廉にする既に營業者の困難を感ずる所あるに騎虎の勢に乗じて過度の競争を敢てするときは諸種の競争費嵩み、其損失大にして遂に支ふる能はざるに至るは自然の數あるが故に、こゝに苦しまざれば心ならずも不正の手段を弄して其損失を寡くし利益を得んとするに至り社會は其害毒を被むり其競争費を負担し、不當の利得に資せざるべからざるに至るなり、近時競争品の徒らに外見のみ美にして品質甚だ疎悪あるの常あるは即ち之れが爲めにして、其他競争の弊として營業上の秘密を竊み、雇人を誘拐し顧客を争奪するか爲めに奸手段を用ふるか如き一々名状すべきにあらす。夫れ商業は固く營業上の利益を得るを以て目的とすものなれども同時に社會を益し國家を利するの心掛あかるべからず、人間界の萬事個々獨立を許さず、彼の奸策を弄して不正の競争を敢てし已れ獨り利益を獨占せんとするも豈に能はんや。彼等は當に社會を害するのみならず競争者自身も其倒の不幸に陥るべきは幾多實例の證する所たり。旅は道連れ世は情何事も社會を顧みず主義的のみにて成功すべきものにあらす、されば商業者は

商工業の個人的主義的營業たると同時に社會的利他的事業たることを自覺し社會の大勢を察し社會の需要を明かにし苟も不正手段を弄し惡競争の弊に陥り、其結果不當の利を貪るが如きを斷じて戒め社會も利し已れも利するの心掛あかるべからず。而して此不正競争を避くるの方法一二にして足らず、然れども同業者の組合規約を設け以て不正者を箝制すると同時に同業者互に相依り相援けて斯業の發展を圖るは眞に好ましき積極的方法にして斯てこそ眞に我商業道德の進歩する所以なれ。

經濟と教育

經濟は人生の總てにあらす、故に教育の主眼とするの所を悉く經濟の範圍のみに局限するは決して正鵠を得たるの見にあらざるべし、然れども教育は元來其効果を將來に期待する一の準備作業に外ならず而して人生如何なる準備が最も大切なやと問はば吾輩は實に經濟を以て其隨一に推さざるべからず。蓋し社會としても個人としても其生存は經濟以外經濟以上の重大なる意味を包含するに相違なしと雖も而かも生存其ものを物質的に保證する第一の要素は夫れ經濟に非して何ぞや。要するに經濟は經濟以外經濟以上の凡ての人類の活動を維持し且つ之をして、其本然の發展を遂げしむる所以の基礎を成すものに外ならずが故に社會としても個人としてもその經濟上の活動を健全ならしむる所以の準備は、やがて他のあらゆる健全なる準備の基本を成すものと謂はざるべからず。故に吾輩は若し教育にして此基本の要求に合致せざるに於ては其内容に於て如何に美なるものもあるも、其理想に於て如何なる高尚なるものもあるも、その寸毫の價值なきものたるを斷言して憚らざるなり。

清國商人の商習慣

外國人の在留する開港場に於ては間々現金取引の行はれざるにあらざるも、清國人間の取引は總て延取引にして、其期限は商品の種類金額の多少等に應じ差異あれども、普通は一ヶ月乃至三ヶ月にして長きは六ヶ月以上七八ヶ月に及ぶものあり、現金取引と稱するもの雖も三四日乃至一週間に及ぶものあり、決算期は毎年陰曆五月、八月、十二月の三期にして此期限を超過して支拂ふ能はざるときは借用證書に改む此場合には相當の利子を付するを例とす。清商は物品を受取るも證書を出さず自家の帳簿に記入するを以て證據とせども受渡に關して間違を生じ苦情とあるが如き事は殆ど是れと云へり。金錢支拂方に付て催促を受くることを嫌ふが故に若し催促を爲す等の事あるときは自然取引廢絶するに至ることあり、加之清商は實際價值ありと信する物品にても、初めは必ず低價にあらざれば買入れず數回賣込其商標の需要者が十分信用せらるゝに至つて、始めて相當の價格を以て取引の行はるゝを常とす。是れ對清輸出業者の資本を有すること多く持久堅忍にあらざれば成功せざる所以にして、本邦商人の爲す所彼の商賣狀態に適せざるもの多く、隨て諸種便利の地位にありながら見るべきもの僅少なる所以なり。如斯延取引の行はるゝは購買者の多數が農民にして其收穫が一年一回又は二回に止まり又官吏の如きも本邦の如く毎月俸給を受くるにあらす、一年數回に支給せらるゝにより時に必要物品を購入するも之に支拂ふべき代金かく止むを得ず買掛とあり而かも是れが一般に及ぼして斯る延取引を馴致せしものあるべく本邦人の如く資本豊富ならず且短氣の者には實に耐へ難き事情ありと雖も其國の風俗習慣に従はざれば取引は決して行はれずと。

徒弟學校設置論

近時我宇都宮市は著しき發展を來したり、然れども其割合に富の増加せざるは、産業の發達に伴ふ發展に非ずして諸官衙の設置、兵營の所在地とされるが爲めに、單に戸口の増加を見たるに過ぎざればなり。由來我宇都宮市は四周物産に乏しく、聚散商品も寡く未だ眞の商業地と目すべからざるに、工産品亦乏しく、一二を除きては殆んど見るべきものなきの現況なれば、戸口の増加こそ見たれ其割合に富の増加せざる所以なれ。されば我宇都宮市をして堅實なる發達を遂げしめんには工業を發達せしめ富の充實を圖るの外なきが、如何にして工業を振興すべきか、愚見に依れば大規模の工業は一朝一夕にして發達を見ること難きを以て、差し當り起すに易く比較的有望なる家内工業を盛ならしむる策を講ずるの捷徑にして成績顯著あるべきを信す。而して其種類如きは最も慎重なる選擇を要することなれば是等は商業會議所及市役所の公費を投じて、調査研究し其結果を發表して企業者の手引と爲し、其發達を保護奨励するあらば極めて有効にして、又市役所としても商業會議所としても當然盡すべき職分たるべく、之れと同時に工業の發達を見んには善良なる職工を養成すること最も緊要なれば是に於て吾人は市の當局に向つて、現在の市立商業學校を廢し其の經費を移して、徒弟學校を設置し、第一着に善良なる職工を養成し徐々本市工業を發達せしむるの策を講ぜ



(景の趾城舊)

られんことを切望するものなり。勿論商業學校の設置は其必要を認め商業會議所に於ても再三市に建議する所あり、現在の乙種商業學校設置せられたる次第なれば、吾人と雖ども全く之を不必要とするものにあらず、然れども目下市費多端の折柄、多種實業學校の併立を容ざる事情もあれば、縣立商業學校の設置を見たるの今日之れと殆んど相近き學科程度及修業年限の乙種商業學校を存続し、所謂帯に短く褌に長しとの評ある比較的不急の人物を養成せんよりは寧ろ今一層市の産業振興上急要なる徒弟學校に乗り換へ善良なる職工を養成し本市工業の發達を圖るの極めて適切なるを信するが故に爰に本論を草し敢て市當局の一顧を乞はんとする所以なり。

是非とも起すべし 家内工業

子の意見では機械工業も無論起さなければならぬ、けれども、日本人元來の特性例へば手先の器用及美術思想に富んで居ると云ふが如き點から考へ、或は又經濟狀態から考へて、家内工業を大に起すことが最も有望であるやうに思ふ。家内工業に多少の機械を應用し女も子供も其機械の運轉が出来るといふやうな仕掛ものを設備して、全國如何なる田舎に行つても至る所、何等かの家内工業を手内職にやつて居るといふやうに奨励したいので

ある。家内工業として主にも如何なるものがよいか、それは色々あるけれども要するに雜貨、細まかくいへば玩具、漆器、紙製品、竹細工、ブラシ等挙げれば限りはないが、是等の品々を全國舉つて家内工業として製産するやうにせよ、その産物は實に夥しいものとなるは明かである。特に之れに就いての要點は唯無暗に拵へた所で仕方はない、組合を作り規約を作り連絡をとつて内外の事情に疎隔を生ぜぬ方法をとり、さうして案内工業を發達さすればその成績の大に擧るべきことをば予は信じて疑はない。(高山商業試驗所長)

郵便貯金改正要旨

逓信省にては郵便貯金の増進に伴ひ、漸次改善の方法を講じ、曩には恩給年金取扱方の便法を開き今又郵便貯金規則に幾多の改正を加へ本月十六日逓信省令第七十二號を以て之を發布し、來る七月一日より實施することとなりたるが其要旨如左

- 一 是迄貯金一口の預金中十錢未満の端數に對しては其端數が償んで假令一圓と雖も其年度内は利子附せざりしを今後は其端數が當月中に十錢とせば直ちに利子を附せらるべし
- 一 郵便貯金通帳は郵便貯金局に於て檢閲するときは現在金額を記載し明細を附し、其金額は如何の局所にてても臨時に依り至極便利なるものとして往々危險の虞れあり、依り今後は特に入札より現高證明の請求あり、場合は從前の通り證明を請求すべきは通帳に貯金局原簿と預金の相違をきや否やを照會檢閲するに止めたり最も是迄檢閲の通帳に對しては來る九月末日迄即時拂の取扱を命ずるべし
- 一 即時拂の金額は一日三十圓、一ヶ月百圓までの制限ありしを一日五十圓、一ヶ月二百圓までに増加したり
- 一 證券賣却又は償還を受けたる場合の現金は貯金通帳に記入の際に本人の希望により前記の制限に拘らず全部又は一部の即時拂を命ずり得ることと改めたり
- 一 證券購入及賣却の請求ありたるときは従來は請求書到着三日目の相場で依る規程ありしを、窮屈なるを以て適宜迅速に取扱ふべく改正せり

最近の會社狀況

一般の企業が戦後に必ず勃興するものたるは、經濟的必然の現象として日清日露兩戰後の狀況は之を證して餘りあり。然れども戦後に於ける企業熱は多く一時的の變調にして幾干もかく破綻百出恰もビールの泡の如き果敢なき最後を遂ぐるを例とす是れ多く射利心を利用する者の愚計に來り、兩後の筋の如く興りたる新設會社は、互に競争し陥擠して爰は經濟上の暗黒界を現出し、同時に小會社の如きは其競争に堪へずして、或は合併せられ或は破産して自然消滅を來せるは必然の結果あり故に經濟界の變動は常に急劇なるを好まず之を兩三年來の狀況に見るに、其企業沈靜の理由は獨り一般經濟界の不振なるが爲のみならず、製糖會社の如き將た水産會社の如き大會社の暴落せる醜態が會社事業に對する一般社會の恐怖心を惹起したるもの、亦事業不振の一半の原因たるを疑はず。尙現在の大會社を見るに、多く財界不振の餘弊を受け其大規模の機械運轉の如き、全然極力をつくさず従つて其生産力は猶多少の餘地ありと見て然るべきか、今や漸次經濟界の順調に向ふと同時に貿易は稍々活氣を呈し、歐米の商況も漸を逐ふて好況を呈しつゝあれば、一時静止の極に達せる我企業界も近き將來に於て振興の機運に際會すべしと思ふ。今試に國運發展に伴ふ經濟界の一反證として、三十年以後に於ける農工商、水陸運輸等の全体を通じたる各種會社數の増減を示せば左の如し

Table with 4 columns: Year (年), Number of Companies (社數), Total Capital (拂込資本金), and Total Assets (積立金). Rows for 30th, 31st, 32nd, 33rd, and 34th years.

Table with 4 columns: Year (年), Number of Companies (社數), Total Capital (拂込資本金), and Total Assets (積立金). Rows for 35th, 36th, 37th, 38th, 39th, 40th, 41st, and 42nd years.

肥料界の現況

五月初より激戰期を迎へたる肥料界は昨今漸く賣盛りの頂上を越へんとし今後取引活況を帯ぶるは此處一二旬の間あるべき模様なり今肥料時期の経過並現況を報せんに九州方面の農家は一般米價低落の影響を受けて賣惜の態度を執り且米の實收も前年に比すれば著しく減少を免れざりし事とて萬事節約を旨とし爲めに農村の景氣沈滯勝れば肥料商も勢ひ農家の購買力減退を見越して肥料の輸入を手控へたるのみならず肥料中の太宗を以て稱せらるゝ大豆粕は例の歐洲輸出が繁盛するを示すに従つて産地の相場常に強硬にして之を買付るに當つても資力豊かある商人に非ざれば幾んど不能なるの有様ありしかば益々輸入の縮少を來し關門の如きも大口物の輸入に至つて少く只商船定期にて時々入津を見る位なり去れば大豆粕の相場は時節の進みと共に漸次昂騰を告げ本年正月頃は一玉壹圓拾錢内外の間に往來しつゝ、しも四月の

末頃より五月初めに掛けて壹圓參拾錢乃至參拾五錢處に引締り更に壹圓四五拾錢處に騰貴を告げ居る有様なり目下産地は稍引地みの狀を呈したるも關門地方にては在荷少く氣配相變らず強含模様ある目先施肥季に差迫るに付け農家は米價依然安なるも春に腹は變えられず買入を餘儀せられしや頼に本月に入りてより引き續き大口の豆粕輸入を見るに到れり△人造肥料は價格幾んど一定し市況の如何にて左程異動を生ずる事なきを例とするが今年も各肥料會社間に相應の競争行はれたるも昨年程の濫賣なく且其敵たる大豆粕が以上の如く市價高かりしを以て旁々人造肥料は稀有の好況を告げつゝあり△海産物肥料は往年肥料界獨占の觀あり先年來大豆粕人造肥料の壓迫に堪へずして著るしく衰態を來したるが今年には人造肥料と共に珍らしき盛況を現はし殊に北海道産鯨粕の如きは最賣行善く昨今の相場は四圓七八拾錢の見當なり五島對洲及地廻の干質も相應好況にして市價品により一ならざるも中上品壹圓貳拾錢見當にあるもの、如し大豆今尙肥料に使用するもの少からず昨今の相場は九圓乃至拾圓内外にして重に韓國産のものなるが概して賣行振はず極めて小口の取引に過ぎざるが如し。

毛織物の洗濯法

メリンス、セル、フランセル等の毛織物は微細な石鹼、曹達を解かして強く揉まずに洗ひます。微温湯の代り冷水を用ゐるときは石鹼をつけてあらふのです。熱い湯で洗ひますと色物なら其色が褪せたり縮んだりすることがあります。白色の物は洗濯した後は濯いで亞硫酸を過すこと綺麗になりませう(亞硫酸買進は一箱僅かに九錢位)水五升に對して亞硫酸買進一合の割合で用ゐるのです。洗濯物を此中に入れて置けば眞白になります。取出して一寸濯いで干に致します。

健康増進法

身體の不健康は頭を自由に働かせ得ない本であるはいふ迄もかゝり身體を健康にする方法如何といへば、畢竟血液の循環を善くすることに歸するのである。運動が身體の健康に善いといふのも、つまり血液の循環を盛んにするからである。若し腦にも胃にも腸にも肺にも手足にも過不足なく血液を循環せしむることが出来れば、その人はいふ迄もかく健康状態にあるのであるが、之れに反し或一個所に多く、他所に停滯して居る状態であれば必ず不健康の人である。所が多くの人は見るに身體全體に過不足なく循環せる人は極めて稀れで大抵は或一個所に停滯して居る。

五月中市内金融概況

前月來引緩したる金融は當月に入ると差したる變化を認めず、最も漸次發達地に於ける新滿出廻の期節あるを以て、其餘波を受け間接に多少資金の移動を見、且つ月末に諸納税等相應に資金の需要を喚起せしむ、折柄各種公債償還の大部分は銀行預金に變じたりしを以て、金融界に著しき變化を與へず、而して金融の前途を案するに諸會社半期決算資金并生絲資金等に需要を喚起すべきも、引續て公債償還及定期拂公債利子等巨額に上るを以て市場は却て充盈を見、金融緩漫を告ぐるに至るべきか。

資金聚散高

Table with 4 columns: Item (項目), 43rd Year May (四十三年度五月), Previous Year May (前年五月), and Comparison (比較). Rows for Total (合計), Deposits (預入金), and Loans (貸出).

庶務

- 一 收受文書 自第八三三號 百九十三件
一 發送文書 自第一〇六號 二十件
一 雜件 無記號モノ 百七十二件
合計 三百八十三件

重要事項

- 一 馬場町中里賢吉氏ヨリ依頼ヲ受ケ第十四師團經理部へ燕麥ヲ購入セラル、ヤ否ヤヲ照會シ全氏(回報セリ)(五月二日)
一 第十四師團經理部ヨリ依頼ヲ受ケ精米、挽割麥大麥ノ價格ヲ調査回答ス(全上)
一 宮城控訴院ノ證據決定ニ依リ宇都宮區裁判所ヨリ會頭宛命セラレタル糯糶取引ニ關スル慣習鑑定ノ件鑑定書ヲ提出ス(五月五日)
一 静岡商業會議所ヨリ市賦課徵收ニ關スル件照會ヲ受ケ回答ス(五月十二日)
一 大工町江原藤太氏ヨリ依頼ヲ受ケ名古屋市ニ於ケル塗著ノ製造業者及卸賣商ヲ取調回報ス(五月十六日)
一 青森市火災義捐金トシテ議員ヨリ釀出セル金送附方法、建物修繕、議事室貸與、第十七回商業會議所聯合會議事報告ノ件ニ關シ役員會ヲ開ク(五月十九日)
一 宇都宮稅務署へ宅地價修正準備調査室ニ充用スル爲メ議事室ヲ貸與スルコトヲ内約ス(五月廿四日)
一 本所建物四千圓ヲ日本火災保險會社へ保險ニ附シ保險料八拾圓ヲ交附ス(五月廿七日)
一 宇都宮稅務署へ議事室ヲ貸與スルコトヲ契約ス(全上)
一 清住町池田國三郎氏ノ依頼ヲ受ケ秋田山形地方ニ於ケル木炭ノ産地及價格ヲ調査回報ス(五月二十八日)
一 鹿兒島縣節類水産組合ヨリ節類ノ検査ヲ執行シ精良品ヲ輸出スルニ付當業者へ通知セラレタキ旨依頼ヲ受ク(五月三十一日)
一 明治四十二年中地區内ニ於テ聚散セシ商品ノ數量價格ヲ調査ス
一 明治四十二年中地區内ニ於ケル工業狀態ヲ調査ス
一 本年四月中ノ市内金融狀況物價及聚散貨物ヲ調査ス

字都宮物價

(●ハ下落)

Table of commodity prices for page 6, listing items like rice, oil, and sugar with prices for 1923, 1924, and comparison.

Table of commodity prices for page 7, listing items like paper, cloth, and various goods with prices for 1923, 1924, and comparison.

市内重もある工業狀況

明治四十二年中に於ける

業名	製造職工數	生産額	價格
製粉業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
製麵業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
製糖業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
製紙業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
製油業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
煉油業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
蠟燭業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
團扇業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
傘業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金網業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
片木業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
經木業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
足袋業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
製油業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
鐵工業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
下駄業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
麻業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
笹業	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
備考	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

宇都宮驛發着貨物調査表

（印ハ減）

品名	本年	前年	比較
米	1,200,000	1,100,000	10%
小麦	800,000	750,000	6%
雑穀	500,000	480,000	4%
油	300,000	280,000	7%
糖	200,000	190,000	5%
紙	150,000	140,000	7%
布	100,000	95,000	5%
その他	500,000	480,000	4%

◎本年の麥作豫想

本年の麥作豫想は二十六拾七萬七百八石にして之を前年に比すれば、八十五萬二千四百二十石即ち三分九厘六毛を減じ、平年に比すれば三十三萬四千五百石即ち一分六厘二毛の増收を示せり、蓋し本年の麥作は播種以來氣候不順にして發育を害し且五月中旬に於ける暴風雨の害を被りたるため本州中區に於て、東京、千葉、茨城、群馬、山梨の一府四縣及本州北區の約一圓並に北海道を除くの外は全國を通じて、何れも前年に比し多少の減收を見るに至り。

三十三年 二〇、三五六、四二九
三十四年 一八、四二五、六二七
三十五年 一三、五四五、一〇五
三十六年 一九、六三一、三四八
三十七年 一八、七三五、八五九
三十八年 二〇、三六五、二六〇
三十九年 二二、一八四、四八四
四十年 二一、五二二、二九二
四十一年 二〇、三四〇、二九二
四十二年 二〇、六七〇、七〇八

△備考 平年は明治四十二年より七ヶ年前に遡り其内最豊凶の三ヶ年を除き殘五ヶ年を平均したるなり

◎所得稅改正案

政府は所得稅改正案を前期議會に提出したるも都合上終に撤回するに至りたるが右は改正の趣旨に於て議會と意見を異にしたるためにあらずして國庫收入の關係上より出でたるものなれば來期議會に提出する同改正案は勤勞所得に對する低減歩合等に幾分の修正を加ふるまでにて其大体に於ては

△野菜の藥物

▲牛蒡は腸胃を健全にするものなれば生食とし又煮て之を常食に充つべし。味噌漬も腸胃病に奇效あり。牛蒡は筋肉を強壯からしめ或は耳俄に腫れ痛むるには、すりつぶして汁を絞り煮つめて膏をかき塗りつけば忽ち治ること神の如し。

▲胡蘿蔔は逆上を下げ腸胃の病を治癒す。大根の如くに、すりつぶして汁を飲用するときは結核病に効あり。蒸して食ふもよし、胡蘿蔔は何れも血液の營養分に富み居るあり。

▲里芋は胃のはりたるに磨りつぶして紙にのべ貼りつけば一々膏の代用と成る又火傷には里芋を卸し胡麻油或はオリーブの油にて煉りつけば疼痛去り全癒す。

▲玉葱は食慾を増進する一種の藥劑的の効能あり。食慾を失ひたるものは玉葱を細刻して之に酢と糖或は醬油を加へ飯膳に供するときは自然に食慾を増し健全に復せしむるの効あり。風邪の氣味と思ふときは多量の玉葱を食して寝るときは直ちに發汗を來して睡眠を催す。又肺病者の養料として最も効顯あり。

▲大根 卸の汁は消化を助け酒毒或はそば等の喰ひすぎ或は豆腐類の中毒、胸のやけ腹痛等を治す。又頭痛には大根の卸汁を鼻の孔にふき込むべし。

大谷石材販賣

宇都宮市川町向停車場前
大谷石商會

本 問屋 坂本 仲

光力電燈より光強し
アセチリン瓦斯
光料カーバイド
其他機具一式

石油ニ優
ル事百倍
危険ノ虞
モナシ

御注文ニ應ジ取付其他点燈迄一切請負可申候御
一報次第店員出張萬事御協議可申候

三笠軒

輕便洋食 壹品十三枚均一

矢嘯のルホヤード下縣

番九三六話電町師曲市宮都宇

すまひあ堂食ま好智馳

生乳 洋酒類

◎農工預金の運用

著しき相違かかるへしといふ

各農工銀行は曩き同銀行法改正の結果従前の定期預金以外に當座預金をも取扱得ることとなりたるが唯其總預金額の四分の一は國債其他大臣の認可すべき各種銀行株券、東京、大阪、京都、名古屋、横濱、神戸の各市債並勤業、北海道殖産債券の如き有價證券を以て之が準備に充てざるを得ず而して定期預金は農工銀行本來の貸出に之を振向くることを得れど當座預金の運用に付ては右の認可證券又は倉庫證券の如き農産物、水産物、工業製造品を擔任とせる手形の割引又は六月以上に亘らざる短期貸付に限られ其の割引附利率は半期毎に主務省の認可を経て其最高歩合を決すべきを以て此点よりする普通銀行との競争は自ら抑制せらるべく尚ほ普通銀行に於ける當座貸越契約の如きは全然之を認めず得意先の一時的貸越を默認するに過ぎず

◎東洋一の紙工場

多年工事中なりし王子製紙會社、北海道苫小牧工場は頻りに工事を急ぎ其製紙機械備付其他運轉準備を整へつゝありしに此の程略竣成を告げ七八月の交始めて其製品たる新聞原料紙を賣出すに至るへし苫小牧工場の規模は蘇西以東第一に位し米國を除きては歐洲にも其比儔多からず此新工場が如何なる品質の巻取紙を若干の値段にて賣出すべきかは紙界の注目すべき處なりと

▲フランクリン名訓

箱を守れ、補償を守るべし。
主人の眼はその手より動なり自分で把れ。
注意の足らぬは曾ての足らぬより事とする。
金を出して見知らぬは金庫に鍵をかけのと同じ。
リボン、肩紐、腰紐、靴紐、はかまの火を消す。
獲られるものは獲る、獲たものは蓄へよ、是即ち鐵を金化する術なり。

和洋御料理及天麩羅原料
 は元濱方と特約日々新鮮
 の衛生を重んじ直輸入風味
 と衛生を重んじ直輸入風味
 迅速は最も第一の特色



番六百七 番二百二 話電

牛肉の原料は有名なる神
 戸米澤豚肉は海外より特
 種の者を選み品質精良
 格低廉衛生経済富強兵
 に欠ける日常食品の親玉

て芳香佳味且つ
 廉價なり江湖の
 諸君奮て御試用
 あらん事を乞ふ



菊の友は原料を
 精撰し學理を應
 用し最も斬新な
 る醸造方法にし

關澤商店陳列館

- ▲宇都宮市の中央二荒山神社の坂下ゆへ土産物御求よは至極御便利であり升
- ▲獨立の勸工場にて市中無類第一の廉價正札附に致してあり升
- ▲流行品は他店に魁くるは申す迄もなく花客様にて御承知の筈であり升
- ▲品が善くて直が安く有る品はゆる品は取揃てあります



貨物、保管、荷爲取組
 委託販賣、貨物貸附金



宇都宮市川向町
 下野倉庫株式會社
 電話 一四八

內外肥料天

手塚豊吉
 宇都宮市上河原町
 電話二三一
 電話(ラッカ)又ハ(ラ)

大阪商會株式會社製品特約販賣
 關東商會株式會社製品特約販賣

各種取揃(有之候ニ付御用命奉願上候見本ハ御一報次第ニ早速御送可申上候)



株式會社寶積寺銀行宇都宮支店

本店 宇都宮市宿郷町三番地

電話二〇七番

宇野製紙株式會社

商標 拾參金本

支店 東京府北千住中組五八五番地
 電話下谷一八八三番

營業品目

藥品 賣藥 醫療器械
理化 學 器 械
寫真器械 附屬一式
コンデンスマイルク 特約店

宇都宮市馬場町
木村作次郎
電話一七番
木中鉢石町
村支店
電話百十一番

●海陸産肥料各種
●入山石炭各驛一手販賣
●好間石炭各驛一手販賣
●無煙炭各種大販賣

宇都宮市石町
針屋
村上濱吉
電話三三番

和紙卸商
洋紙卸商
宇都宮市千手町
油屋紙店
相場直三郎

和紙ハ土佐、駿河、石見、美作等ノ産紙ハ悉ク全地直輸入ニ付中地タル東京若クハ大坂ノ手ヲカラ
ス故ニ兩都ノ相場ニ相勉ノ可申候。洋紙モ舶來紙ヲ始メ内地各製造會社ノ撰定ニ係ルモノ一切取揃有
之候ニ付和洋共出精販賣可仕候間御用命奉願上候

諸建築木材供給受負

諸木材廉價販賣

諸建築工事請負業

業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ肴町通ニ移轉仕候條
陸續御用命奉願候

電話一三八番

宇都宮市日野町
半都賀屋木材店
篠崎安平

博覽會共進會於褒狀受領
大高評
日常ノ食料ト進
物用ニハ便利ニ
テ最モ廉價ナリ



小杉製麵會社
品質純良ニシテ
風味ノ美ナルハ
弊社ノ特長ナリ

宇都宮市馬場町
小杉製麵會社
電話四四四番

登錄商標



酒 銘
明保野

明保野ハ學理と實驗とに依テ醸造シタル酒質醇良
滋養豐富香味絶佳なる無比ノ一品にして夙に好酒
諸賢の好評と博し販路日に月に擴張の盛況に在る
は深く愛顧諸君に感謝する所なり將來益々酒質の
改良に努むへし希くは倍舊の御引立あらんことを
敬白

宇都宮市築瀨町
新部幸吉
電話三六四番